日米安保条約の廃棄なくして平和で豊かな沖縄の実現はありえない!

統一連NEWS

<u>2020年5月13日 NO.19-52</u>

発行 安保廃棄 沖縄県統一連

=900-0012

那覇市泊2-20-7山里アパート101号 電話098-988-8172 FAX098-988-8173

新基地NOなど近日、意見広告掲載 団体・個人の替同ひろげよう

Constitution of the second second second

6月7日執行の第13回沖縄県議会議員選挙まで 1ヶ月を切りました。翁長前知事の意思を引き継ぎ 「建白書」の実現をめざす玉城県政を支えるため、 何としても与党議席を過半数確保しなければなりません。明文改憲めざし、利権政治、政治の私物化を 強める安倍内閣に対する県民の審判を示す重要な政 治戦でもあります。しかし、新型コロナウイルスの 感染拡大により従来のような運動はできません。

そこで安保破棄中央実行委員会と統一連は今月下 旬、県内2紙に掲載する意見広告の賛同を全国に呼 びかけました。要領は下記のとおりです。 公職選挙法や新聞社による事前審査により県議選 に関わる直接的な表現はできませんが、各方面で活 用してください。

賛同の呼びかけにあたり次の点に留意ください。

- ●紙面には団体名・個人名は掲載しません。団体名 は別途、リストにまとめ報告します。
- ●とりまとめた団体や個人の賛同金は一括して入金 していただいて構いません。手数料の節約をお勧 めします。
- ●統一連加盟組織には回覧用の募金袋のラベルを送りました。角3または長3封筒、または角3・4 封筒に貼ってお使いください。
- ●現金によるお支払い以外、領収証は発行しませんので、振替時の伝票は各自保管してください。
- ●団体には掲載時の見本紙をお送りします。

2020年5月11日

各団体のみなさま

安保廃棄沖縄県統一連安保破棄中央実行委員会

辺野古新基地ストップなど求める沖縄2紙意見広告への賛同を (呼びかけ)

各団体のみなさまの新型コロナ感染を防止しながらの諸活動に敬意を表します。

安倍政権は、コロナ禍の中で「不要不急」の辺野古新基地建設を強行するため、4月21日に設計変更申請を沖縄県に提出しました。また、4月10日には米軍普天間基地から人体に有害な泡消火剤が大量に街に流出しにもかかわらず、発生源の土壌採取を米軍が拒否しており、日米地位協定の問題点が改めて浮かび上がっています。

こうした中、5月29日告示、6月7日投票で県議選がおこなわれます。この選挙は、辺野古新基地中止をかかげて県民の先頭に立ってたたかう玉城デニー知事を支える与党多数県議団の維持・前進が焦点となっています。

そこで沖縄県統一連は、「新型コロナウイルス感染収束へ県民の団結」「辺野古新基地ストップ・普 天間基地の即時閉鎖撤去」を求め、玉城県政の発展を呼びかける意見広告の取り組みをすすめています。 意見広告はフルカラーの全面広告で今月下旬、「琉球新報」「沖縄タイムス」に掲載予定です。

沖縄県統一連と安保破棄中央実行委員会は、この意見広告運動を全国の支援で成功させるため、各団体・個人のみなさんのご協力を訴えます。

- ◇ 募金送付先 郵便振替口座 01710-8-62723 加入者名「沖縄県統一連」 通信欄に「賛同募金」とお書きください。
- ◇ 送付 可能な限り5月末までにお願いします。